

一般社団法人北海道環境保全技術協会 主催
平成22年度第4回環境保全技術セミナーのご案内

日時：平成23年2月25日（金） 午後2時30分～5時00分
場所：かでの27 820 研修室（144名）（札幌市中央区北2条西7丁目）
参加費：無料

<セミナーの内容>

1. 「キノプロファイル法による微生物分析に基づく油含有土壌の浄化速度予測の新技术と実施例」

[概要] バイオレメディエーションによる油含有土壌の浄化対策を検討するにあたり、現場での浄化速度予測は工程上きわめて重要である。今回は代表的な培養を介さない土壌微生物群集の解析手法を紹介し、その1つであるキノプロファイル法による油汚染土壌中の原位置微生物群集構造とバイオマス量を測定し、それに基づく油含有土壌の修復速度を予測する新規方法および実汚染サイトでの実施例を紹介する。

[発表者] 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 環境技術センター 宋 徳君（センター長補佐）
基礎地盤コンサルタンツ株式会社 環境技術センター 打木 弘一（部長代理）

2. 「インシチュフォーム工法について」

[概要] 急速に整備されてきたわが国の下水道事業において、下水道管きよは耐用年数50年を期待して築造されたが、様々な要因から、更正を必要とするものが年々増加している。地下埋設物の存在や交通障害回避、周辺環境への配慮の必要性から、非開削かつ短時間で下水道管きよを更正する技術へのニーズが高まってきている。様々な現場環境・条件に応じて、最適な工法選択を可能にした「インシチュフォーム工法」を紹介する。

[発表者] 協業組合公清企業 伊藤 和章（専務理事）

3. 「地下水と井戸管理について」

[概要] 昨今不十分な井戸仕上げに起因する井戸の損傷や過剰揚水による周辺環境への影響等が問題となっている。寿命の長い井戸とするために、地下水の基本的な事項と井戸管理の必要性とその手法等について紹介する。

[発表者] 株式会社アクアジオテクノ 石塚 学（代表取締役）

参加者総数 91名（会員：54名、会員外：14名、官庁関係：5名、協会関係者ほか：18名）

◆平成22年度最後のセミナーとなりました。

本年度も、各セミナーとも盛況のうちに終えることができました。会員企業をはじめ、セミナー参加者、発表にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。